

⇒山鹿市総合戦略

11. ふるさと未来創造プロジェクト（稼ぐ観光地再生）
【観光課・総合戦略課】
12. 観光戦略プロモーション（福岡ターゲット構想）
【観光課】

デジタル田園都市国家構想交付金

⇒デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、「デジタル田園都市国家構想交付金」により、各地方公共団体の意欲的な取組を支援。

地方創生推進タイプ

⇒観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組など(主にソフト事業)を支援。

- ・地方版総合戦略に位置付けられた地方公共団体の自主的・主体的な取組を支援。
- ・東京圏からのUターン・Iターン等の促進及び地方の担い手不足対策等
＜対象事業例＞観光振興、移住促進、ローカルイノベーション、地方創生人材の確保・育成、ワークライフバランスの実現、商店街活性化 等

補助率：1/2

事業名：山鹿市ふるさと未来創造事業

実施期間：令和4年度～6年度(3年間)

事業内容：1. にぎわい再創出事業

- ・観光客誘致事業（コンベンション宿泊助成）
- ・来訪者を呼び込む仕組みづくり（観光プロモーション）

2. ふるさと未来創造事業

- ・eスポーツ推進事業（eスポーツ大会、プログラミング学習）
- ・にぎわい創出協議会事業(補助金)
- ・稼ぐ観光地再生事業（やまがびと）

事業費(計画)：令和4年度	13,800千円	補助金	6,900千円
令和5年度	15,900千円	補助金	7,950千円
令和6年度	10,400千円	補助金	5,200千円
計	40,100千円	補助金	20,050千円

企業版ふるさと納税の併用に係る特例措置

地方公共団体の合計の寄附（見込）額が、200万円以上又は既に事業が実施された期間を除く事業費（特例部分（横展開型の4、5年目）を含む）の1割以上の事業については、横展開型における最長5年間の事業計画の申請を可能とする。

山鹿市実績：令和4年度 4,835千円 令和5年度 4,775千円

実施期間：令和4年度～8年度(2年間延長)